

1 設計趣旨

夫婦の時間を考えた家

施主は40代半ばの夫婦と、中学3年生の長女、中学1年生の長男の4人家族。子育ても一段落して手がからなくなった嬉しさがある一方で、巣立っていく子どもたちを思うと少し寂しい気持ちもある。

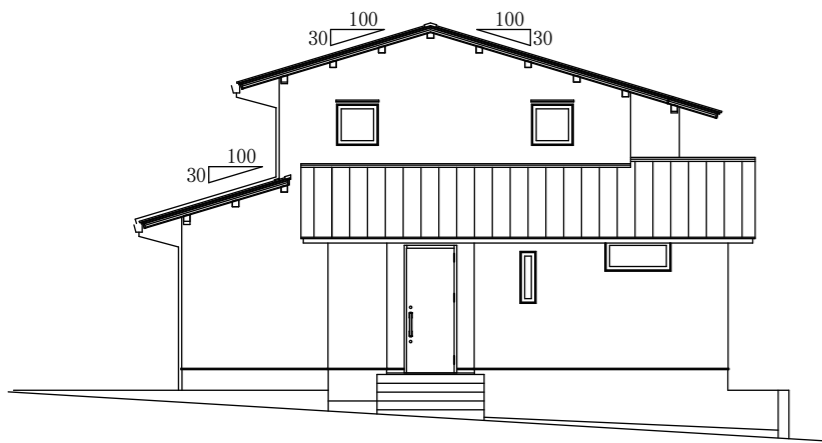
暮らしのこだわりは、子供たちが小さい時のようにリビングでの家族団欒が中心ではなく、団欒がありながらもそれぞれの居場所で時間を過ごしながらも家族の気配も感じれる、そんな住まいを希望していました。

休日も子どもたちは部活や遊びで夫婦の時間が増えました。

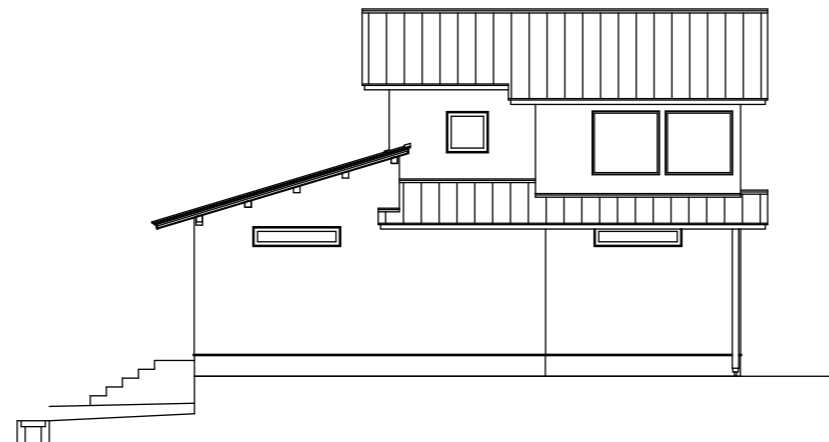
子どもたちがいない休日は夫婦2人で料理を愉しみ、昔の映画をみながら懐かしさに浸り、久しぶりに手料理を振る舞う夫に奥様もいつもより上機嫌。

いつもの日常を特別な日に変えてしまう大人の時間を愉しむ住まいとなりました。

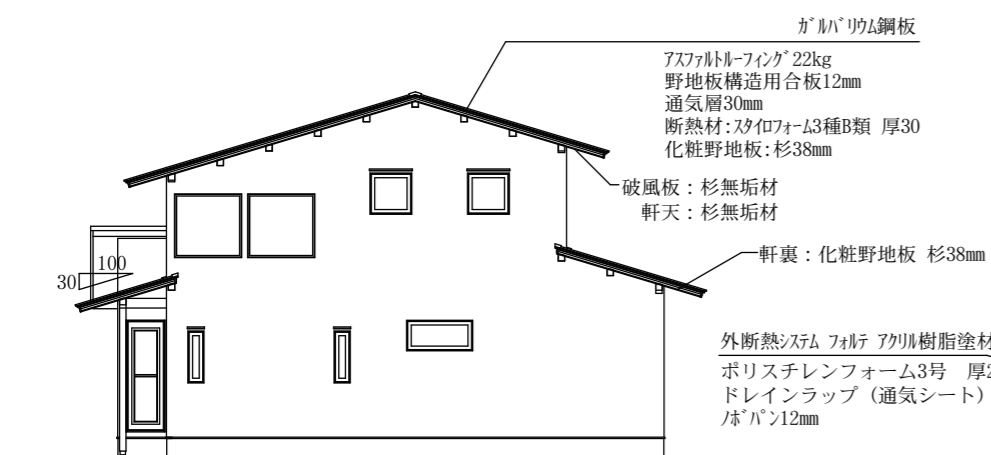
2 立面図



東立面図



北立面図



西立面図



南立面図

3 木の命が生きている木材 音響熟成® 木材

常木材の命が失われる「機械乾燥」ではなく、従来の「自然乾燥」よりもコストがかからない新しい乾燥法が常温熟成庫の中でクラシック音楽を聴かせ、木にストレスを与えず熟成乾燥させる「音響熟成」です。

音響熟成は木の細胞を破壊することがなく、木材の持つ油分やエキスがそのまま残り、保湿作用・保水作用・防菌作用を合わせ持ち、時間とともに美しいツヤも出てくるという、まさに「生きた木材」に仕上がります。



4 化学物質を吸着・分解 幻の漆喰®

干潟で名高い有明海。『幻の漆喰』は、その豊穡な命の海に生息する赤貝の殻を焼いた焼成カルシウムに、銀杏草（海藻）を煮てつくる糊と無菌水を混ぜ合わせ、生成されます。つなぎとして麻のスサを利用するなど、伝統と高度な技術を組み合わせて生み出された、今までにない新しい漆喰（壁材）です。自然素材しか使っておらず、人体にも無害で安全。さらに独自の「光熱触媒」作用により、室内の化学物質を吸着・分解し、住まいの空気をいつまでも清浄に保ちます。



5 マイナスイオン効果で爽やか 竹炭入り清活畳®

竹炭の量は、六畳二間でドラム缶一本分の量。だからこそ竹炭の持つ「保湿・断熱」「消臭」パワーを、そのまま畳で実現できたのです。さらに、自己治癒力を高め、免疫機能・新陳代謝を促進。ストレスを抱える方のリフレッシュ効果・脱臭効果・電磁波の無害化などの効果があると言われています。

さらに吸着した化学物質や有害物質を分解する働きもあるのが特徴。

竹炭のこの効果は、備長炭の数倍から10倍程度あるとされています。



6 平面図・みどころ

敷地面積	219.24㎡ (66.32坪)
建築面積	90.24㎡ (27.29坪)
1階床面積	85.70㎡
2階床面積	33.95㎡
延床面積	119.65㎡ (36.19坪)

